

日常生活自立支援事業を推進する 生活支援員を募集します!!



「日常生活自立支援事業」は、認知症の高齢者や知的・精神に障がいがある方など、判断能力が不十分であるために福祉サービスを利用できない方や、金銭管理に不安がある方が、地域で安心して生活が送れるよう支援する制度です。

生活支援員は、この「日常生活自立支援事業」の担い手として、利用者の自宅や入所中の施設、病院等を訪問し、福祉サービスの利用手続きや生活費の払い戻し、支払いなど、日常の金銭管理をお手伝いします。

生活支援員の活動にあたっては、資格や経験は問いません。地域で社会貢献活動をしてみようと思われる方のご応募をお待ちしています。

■募集対象

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者に対する理解と、権利擁護に関して高い意識をお持ちの方（要普通運転免許証）。

■勤務日 月4日程度 ■勤務時間 1日1時間程度

■賃金等 1時間800円、交通費支給

■身分

当事業は利用者のプライバシーに深くかかわりますので、責任をもって活動していただくために、活動開始時には雇用契約を結び、市社協非常勤職員として活動していただきます。

■応募締切日 10月7日（火）17時

【相談・申し込み・問い合わせ】

福井市高齢者・障害者日常生活自立支援センター TEL.22-0225

※後日、説明会・面接会を開催します。希望される方は、ご連絡ください。

第27回



つながる手「あくしゅ」

東安居地区

さわやかボランティアグループ

……➡ かじかの里山殿下へ

～私たち“食”を通して
つながっています～



「かじかの里山殿下」は、地域の高齢者が安心して生活するための拠点を作りたいという想いから、平成25年4月、殿下高齢者等活性化センター内にオープンされたバイキングスタイルの農家レストラン。地域の女性が中心となって、殿下地区の伝統料理や地元野菜を使った家庭料理など、30種類以上の心のこもった食事を提供しています。

オープンから1年が経ち、現在は地元の方はもちろん、市外からも毎日たくさんの方がご飯を食べに来られます。食べ終わった後のんびり時間を過ごしたり、世間話を楽しんだり、少しずつ地域のつながりの場になってきています。

運営する上で大変なこともあります。来ていただいた方の「おいしかったよ」「ここに来ると落ち着くわ」という声を聞くと、「よし、やるぞ!」という気持ちになります。これからも、地域全体で力を合わせて自分たちの活動をアピールし、多くの人が“食”を通して気軽に交流できる場を作っていきたいと思えます。

かじかの里山殿下（畠中町28-24-1） 殿下高齢者等活性化センター内

◆開店時間 11時～14時

◆定休日 月曜日

◆連絡・問い合わせ◆

かじかの里山殿下 奥村千枝子さん TEL.97-2622



各種相談・交流の場のご案内(11月9日まで)

ピアカウンセリング

同じ障がいのある方が相談をお受けします。
相談場所・時間等をご希望に応じます。

申し込み

福井市障害者生活支援センター
TEL.27-0601

子育てひろば

日時 毎週木曜日 10時～11時30分

会場 福井市内の児童館

お問い合わせ 福井市社協 総務企画課

TEL. 26-2005(児童館専用)

※ 祝日、学校の長期休業中はお休みです。その他、各児童館の都合でお休みになる場合があります。



福井市の総人口(B) 267,308人 65歳以上の人口(A) 70,028人 高齢化率(A/B) 26.20%(平成26年8月1日現在)

※いただいた個人情報につきましては、当会事業以外には使用いたしません。